



2021年12月21日

## 「新型コロナウイルス感染症による旅行市場への影響」調査 旅行を予定する人は増加したが、様子見が大勢を占める 2022年春の旅行意欲は前年調査比で9.6ptの増加

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の観光に関する調査・研究、地域振興機関『じゃらんリサーチセンター』（センター長：沢登 次彦）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の旅行業界への影響度を旅行者の視点から測り、地域および宿泊施設を主とした今後の回復期に向けた具体的施策の立案に役立てていただくために、「新型コロナウイルス感染症による旅行市場への影響」調査を2020年3月より継続して実施しており、調査内容とともに最新の結果をご報告致します。

### ■ 調査トピックス

**潜在層を含めた旅行意欲全体は調査開始からの最高値を記録し、旅行の予定のある人は前回調査から増加した。ただし、旅行の実施について様子見の人が大勢を占める**

○2021年11月末時点の潜在層を含めた旅行意欲は67.7%となり、調査を開始した2020年3月以来最高値を記録。

○旅行の予定のある人は前回調査（2021年9月）から5.5ptの増加。ただし、旅行に行きたいが様子を見ている人が全体の46.0%であり大勢を占める。

**2022年のGWを除く春の旅行意欲は、前年調査（2020年10月）と比較して9.6pt増加した  
GWについては同様の増加は見られなかった**

○GWを除く春の旅行意欲は、前回調査と比較して6.7pt増加、前年調査と比較して9.6pt増加した。

○GWについては、前回調査および前年調査と比較し、旅行意欲はほぼ横ばいであった。

○60代・70代女性について、GWを除く春の旅行意欲は前年調査と比較して22.1pt増加したが、GWについては1.4ptの増加にとどまった。

**ワクチン接種者で旅行に前向きな人が全体の59.8%を占める**

○ワクチン接種者で「旅行に行きたいが様子を見ている層」「予定をしており、気を付けながら行く層」「予定をしており、気にせず行く層」を合計した、旅行に前向きな姿勢の人は前回調査（2021年9月）から8.2pt増加して、59.8%を占めた。

○ただし、上記の意向を持つ人の中でも「旅行に行きたいが様子を見ている層」と「予定をしており、気を付けながら行く層」が全体の56.2%を占めており、慎重な行動を心掛けていると見られる。

本件に関する  
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

2021年12月21日

## ■ 調査概要

### 調査目的

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の旅行業界への影響度を旅行者の視点から測り、地域および宿泊施設を主とした今後の回復期に向けた具体的施策に役立てる

### 調査対象者

マクロミル会員モニター 20歳以上 1,652人

性別および年代（20～30代／40～50代／60～70代）による均等割付を実施

### 調査時期

第10回：2021年11月24日(水)～2021年11月25日(木)

(過去の調査の調査時期)

第1回：2020年3月19日(木)～2020年3月20日(金)

第2回：2020年3月26日(木)～2020年3月27日(金)

第3回：2020年5月15日(金)～2020年5月16日(土)

第4回：2020年10月30日(金)～2020年10月31日(土)

第5回：2021年1月13日(水)～2021年1月14日(木)

第6回：2021年3月23日(火)～2021年3月24日(水)

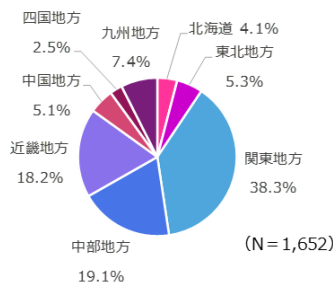
第7回：2021年5月28日(金)～2021年5月29日(土)

第8回：2021年7月12日(月)～2021年7月14日(水)

第9回：2021年9月27日(月)～2021年9月28日(火)

## 第10回調査における回答者のプロフィール

### 居住地域



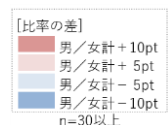
		宿泊を伴う国内旅行				
		調査数	年3回以上	年2回	年1回	出かけていない
全体		(1,652)	15.2	15.7	24.4	44.7
性別 x 年代	男性	(826)	14.2	14.5	25.9	45.4
	20代	(98)	12.2	18.4	32.7	36.7
	30代	(178)	14.6	16.9	27.5	41.0
	40代	(115)	13.0	11.3	27.0	48.7
	50代	(161)	11.8	13.7	25.5	49.1
	60代・70代	(274)	16.4	13.5	22.3	47.8
	女性	(826)	16.2	16.8	22.9	44.1
	20代	(106)	17.9	17.0	31.1	34.0
	30代	(170)	14.7	21.8	24.1	39.4
	40代	(168)	7.7	17.3	28.0	47.0
	50代	(108)	14.8	13.0	16.7	55.6
60代・70代	(274)	22.3	15.0	18.2	44.5	

(%)

		個人年収							
		調査数	200万円未満	200～400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800万円以上	わからない	無回答
全体		(1,652)	34.5	23.4	12.5	5.8	5.3	4.8	13.6
性別 x 年代	男性	(826)	16.5	29.1	20.3	10.5	10.4	3.3	9.9
	20代	(98)	31.6	28.6	18.4	2.0	0.0	4.1	15.3
	30代	(178)	11.8	27.5	21.9	14.0	6.2	2.8	15.7
	40代	(115)	7.0	22.6	30.4	13.9	13.9	5.2	7.0
	50代	(161)	9.3	16.1	22.4	14.3	23.6	5.0	9.3
	60代・70代	(274)	22.3	40.5	14.6	7.7	7.7	1.5	5.8
	女性	(826)	52.5	17.7	4.7	1.1	0.2	6.4	17.3
	20代	(106)	31.1	30.2	6.6	0.0	0.9	8.5	22.6
	30代	(170)	39.4	24.7	7.6	1.2	0.0	6.5	20.6
	40代	(168)	50.0	13.7	5.4	2.4	0.6	4.2	23.8
	50代	(108)	56.5	17.6	4.6	0.9	0.0	6.5	13.9
60代・70代	(274)	69.0	10.9	1.8	0.7	0.0	6.9	10.6	

(%)

※宿泊を伴う国内旅行は、新型コロナウイルス感染症が広がる前の2020年2月以前の1年間（2019年3月から2020年2月）の回数



2021年12月21日

## ■ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大から現在（2021年11月末時点）までの旅行意欲の推移

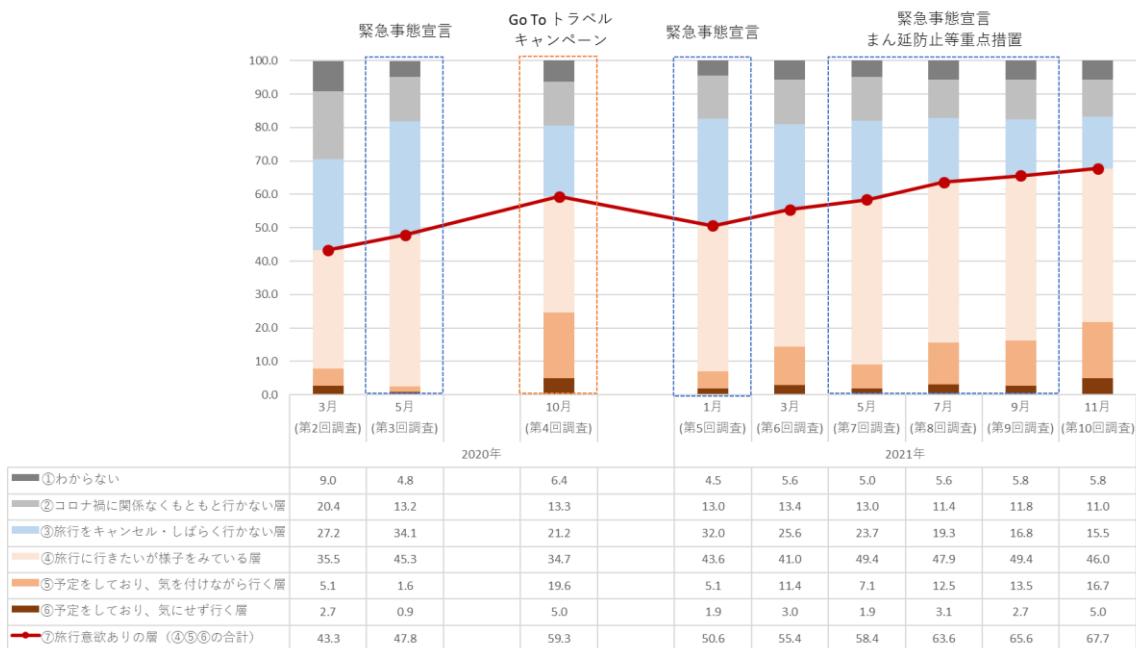
**旅行意欲は増加傾向にあり、徐々に旅行の再開に動き出す兆しも  
ただし、旅行の再開については慎重な人が大多数**

新型コロナウイルス感染症の影響下の旅行意欲について、時期ごとの変化を分析した（図1参照）。「④旅行に行きたいが様子をみている層」「⑤予定をしておき、気を付けながら行く層」「⑥予定をしておき、気にせず行く層」を合計した「⑦旅行意欲ありの層」（赤い折れ線）は67.7%となり、2021年の年初から増加傾向にあり、2020年3月の調査開始から最も高い値となった。

その内訳について「④旅行に行きたいが様子をみている層」は前回調査（2021年9月）と比較すると微減しており、「⑤予定をしておき、気を付けながら行く層」と「⑥予定をしておき、気にせず行く層」がそれぞれ微増した。ワクチン接種の広がりや感染者数の減少などにより、徐々に旅行の再開を検討しているようである。ただし、いまだ大多数は「④旅行に行きたいが様子をみている層」であり、旅行の再開には変わらず慎重な様子である。

[図1]

Q.今後のレジャーの計画についてお聞きます。新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、現時点でのお気持ちに近いものをお選びください。※複数予定しているものがある場合は、直近で予定しているものについてお答えください。【国内宿泊旅行】（全体/単一回答）



(96)

※各項目は以下の回答を合計した

- ・わからない：「わからない」
- ・コロナ禍に関係なくもともと行かない層：「新型コロナ感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」
- ・旅行をキャンセル・しばらく行かない層：「予定をしていたが、キャンセルした（したい）」「予定はないが、気になるのでしばらく行かずもりはなし」
- ・旅行に行きたいが様子をみている層：「予定をしていたが、延期した（したい）」「予定をしていたが、どうするか考えている」「予定はないが、事態が落ち着いたら行きたい」「予定はないが、むしろ積極的に行きたい」
- ・予定をしておき、気を付けながら行く層：「予定をしておき、気を付けながら行く」
- ・予定をしておき、気にせず行く層：「予定をしておき、気にせず行く」

※いずれの調査も N=1,652

※第1・2回調査はいずれも同じ月内（2020年3月）に行ったため、第2回調査データを利用した

2021年12月21日

## ■ 2022年の旅行予定の見通し

GWを除く春は、前回調査（2021年9月）、前年調査（2020年10月）と比較して旅行意欲は増加  
GWについては同様の増加が見られず

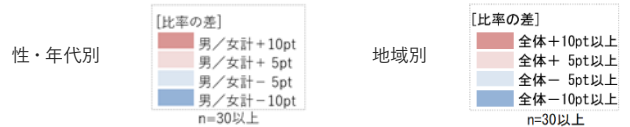
2022年春の旅行の意欲を分析すると、GWを除く春については、前回調査（2021年9月）と比較して6.7pt増加し、前年調査（2020年10月）と比較すると9.6pt増加した。対して、2022年のGWについては、ほぼ横ばいであった。

特に、60代・70代女性については、GWを除く春については、前年調査と比較して22.1ptと大幅に増加したが、GWについては1.4ptの増加にとどまった。

[表1]

Q. 国内宿泊旅行についてお聞きします。今後、国内宿泊旅行に行くなら、いつ頃行きたいと思いますか。あてはまるものをお選びください。【国内宿泊旅行】(いくつでも) (国内宿泊旅行意向者/複数回答)

	2021年11月調査 (第10回調査) 調査数	2021年9月調査 (第9回調査) 調査数	2020年10月調査 (第4回調査) 調査数	2022年春(3月~5月) GW除く ※第4回調査では「2021年春(3月~5月) GW除く」					2022年GW ※第4回調査では「2021年GW」				
				2021年11月調査(第10回調査) 調査数(%)	2021年9月調査(第9回調査) 調査数(%)	2020年10月調査(第4回調査) 調査数(%)	前回との差 (pt)	前年同時期の差 (pt)	2021年11月調査(第10回調査) 調査数(%)	2021年9月調査(第9回調査) 調査数(%)	2020年10月調査(第4回調査) 調査数(%)	前回との差 (pt)	前年同時期の差 (pt)
全体	(1,470)	(1,457)	(1,433)	34.0	27.3	24.4	6.7	9.6	11.8	12.5	11.1	-0.7	0.7
性別 x 年代 男性	(724)	(725)	(697)	32.0	26.1	25.3	5.9	6.7	12.2	16.0	13.9	-3.8	-1.7
20代	(86)	(72)	(61)	18.6	25.0	19.7	-6.4	-1.1	18.6	19.4	16.4	-0.8	2.2
30代	(156)	(169)	(162)	34.0	26.0	25.3	8.0	8.7	19.9	21.3	19.8	-1.4	0.1
40代	(102)	(119)	(105)	27.5	21.0	18.1	6.5	9.4	15.7	20.2	14.3	-4.5	1.4
50代	(142)	(121)	(132)	28.9	26.4	22.7	2.5	6.2	7.7	16.5	15.2	-8.8	-7.5
60代・70代	(238)	(244)	(237)	39.5	28.7	31.2	10.8	8.3	5.9	9.0	8.4	-3.1	-2.5
女性	(746)	(732)	(736)	35.9	28.6	23.6	7.3	12.3	11.5	9.0	8.4	2.5	3.1
20代	(103)	(112)	(82)	35.9	24.1	23.2	11.8	12.7	23.3	10.7	13.4	12.6	9.9
30代	(164)	(147)	(168)	29.3	22.4	25.6	6.9	3.7	16.5	14.3	8.9	2.2	7.6
40代	(151)	(131)	(148)	31.8	24.4	20.3	7.4	11.5	10.6	7.6	8.1	3.0	2.5
50代	(92)	(104)	(97)	27.2	31.7	23.7	-4.5	3.5	8.7	8.7	16.5	0.0	-7.8
60代・70代	(236)	(238)	(241)	46.6	35.3	24.5	11.3	22.1	4.7	5.9	3.3	-1.2	1.4
地域													
北海道	(55)	(81)	(79)	30.9	14.8	31.6	16.1	-0.7	9.1	12.3	19.0	-3.2	-9.9
東北地方	(76)	(57)	(75)	23.7	19.3	20.0	4.4	3.7	9.2	7.0	8.0	2.2	1.2
関東地方	(558)	(569)	(533)	37.6	30.4	28.0	7.2	9.6	12.5	14.2	13.5	-1.7	-1.0
中部地方	(281)	(227)	(234)	29.5	26.9	23.1	2.6	6.4	14.9	11.9	12.8	3.0	2.1
近畿地方	(281)	(276)	(270)	38.1	31.2	24.4	6.9	13.7	10.0	11.6	8.5	-1.6	1.5
中国地方	(76)	(73)	(86)	30.3	17.8	22.1	12.5	8.2	10.5	9.6	5.8	0.9	4.7
四国地方	(30)	(33)	(39)	26.7	24.2	2.6	2.5	24.1	16.7	12.1	2.6	4.6	14.1
九州地方	(113)	(141)	(117)	30.1	24.1	17.9	6.0	12.2	8.0	12.1	6.0	-4.1	2.0



(第10回調査 N=1,470 第9回調査 N=1,457 第4回調査 N=1,433) 今後のレジャー計画に関する設問において、現時点で国内宿泊旅行について「新型コロナウイルス感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」を選択した者を除いたものを母数とみなし、各項目への回答をこれで除した値を%表記した。

2021年12月21日

## ■ 2021年11月末時点での旅行予定者の属性分析

ワクチン接種者で旅行に前向きな人が前回調査（2021年9月）から8.2pt増加し、59.8%となる

今後の旅行計画を、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種状況や接種意向をもとに分析した。ワクチン接種者で「旅行に行きたいが様子を見ている層」（40.4%）が最も高く、「予定をしており、気を付けながら行く層」（15.8%）「予定をしており、気にせず行く層」（3.6%）を合わせた、旅行に前向きな姿勢の人（表2で赤枠で囲った部分）は59.8%となった。

ただし、その中でもワクチン接種者の「旅行に行きたいが様子を見ている層」と「予定をしており、気を付けながら行く層」といった、旅行に前向きだが実際の行動については慎重である人が全体の56.2%を占めている。

Q.今後のレジャーの計画についてお聞きます。新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、現時点でのお気持ちに近いものをお選びください。※複数予定しているものがある場合は、直近で予定しているものについてお答えください。【国内宿泊旅行】（全体/単一回答）

[表2]

		全体	予定をしており、気にせず行く層	予定をしており、気を付けながら行く層	旅行に行きたいが様子を見ている層	旅行をキャンセル・しばらく行かない層	コロナ禍に関係なくもともと行かない層	わからない	
Q.あなたの新型コロナウイルスのワクチン接種状況は以下のうちどれですか。	全体	2021年11月（第10回調査）	100.0	5.0	16.7	46.0	15.5	11.0	5.8
		2021年9月（第9回調査）	100.0	2.7	13.5	49.4	16.8	11.8	5.8
		2021年7月（第8回調査）	100.0	3.1	12.5	47.9	19.3	11.4	5.6
	すでに接種した	2021年11月（第10回調査）	84.9	3.6	15.8	40.4	12.7	8.2	4.1
		2021年9月（第9回調査）	75.5	1.6	10.7	39.3	12.8	7.6	3.5
		2021年7月（第8回調査）	28.9	0.9	4.2	14.9	5.6	2.4	0.9
	まだ接種していないが、接種するつもりだ	2021年11月（第10回調査）	2.9	0.1	0.2	1.6	0.7	0.4	0.0
		2021年9月（第9回調査）	14.0	0.4	1.9	6.8	2.2	1.9	0.8
		2021年7月（第8回調査）	50.7	1.1	6.4	24.6	11.0	5.0	2.7
	まだ接種していないが、接種しないつもりだ	2021年11月（第10回調査）	8.3	1.2	0.5	2.9	1.4	1.9	0.5
		2021年9月（第9回調査）	7.6	0.7	0.7	2.7	1.2	1.6	0.8
		2021年7月（第8回調査）	15.0	1.1	1.6	6.6	1.9	2.7	1.1
答えたくない	2021年11月（第10回調査）	3.9	0.2	0.2	1.2	0.7	0.5	1.2	
	2021年9月（第9回調査）	2.9	0.1	0.2	0.7	0.7	0.7	0.6	
	2021年7月（第8回調査）	5.4	0.1	0.3	1.8	0.9	1.3	1.0	

(%)

上位2セル（第10回調査）  
 上位2セル（第9回調査）  
 上位2セル（第8回調査）

※各項目は以下の回答を合計した

- ・ 予定をしており、気にせず行く層：「予定をしており、気にせず行く」
- ・ 予定をしており、気を付けながら行く層：「予定をしており、気を付けながら行く」
- ・ 旅行に行きたいが様子を見ている層：「予定をしていたが、延期した（したい）」「予定をしていたが、どうするか考えている」「予定はないが、事態が落ち着いたら行きたい」「予定はないが、むしろ積極的に行きたい」
- ・ 旅行をキャンセル・しばらく行かない層：「予定をしていたが、キャンセルした（したい）」「予定はないが、気になるのでしばらく行くつもりはない」
- ・ コロナ禍に関係なくもともと行かない層：「新型コロナ感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」
- ・ わからない：「わからない」

※いずれの調査も N=1,652

2021年12月21日

## ■ 『じゃらんリサーチセンター』による解説



『じゃらんリサーチセンター』研究スタッフ 五十嵐 大悟

### 徐々に旅行を再開する兆しはあるが、大部分が慎重な様子

旅行意欲そのものは、2021年の年初から増加傾向であり、2020年3月の調査開始から最も高い値となりました。第10回調査は2021年11月24日（水）に開始しましたが、この日は東京都において新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が、7日間連続で20人以下となった日でした。今回の調査では、実際に旅行を予定していると答えた人が増加しましたが、ワクチン接種の広がりや、感染者数の減少を受けるかたちとして、徐々に旅行を再開する兆しが見られる可能性があります。しかしながら、旅行意欲のある人の大多数は、旅行に行きたいが様子を見ている状況にあり、なお旅行の再開に関しては慎重な様子が見られます。

### 2022年春の旅行意欲は高まり、GWはほぼ横ばい

2022年の春について旅行の意欲を分析すると、GWを除く春は、前回調査（2021年9月）より6.7pt増加し、前年調査（2020年10月）と比較すると9.6pt増加しました。これに対して、2022年のGWの時期はこのような増加は見られませんでした。

コロナ禍が長引く中で、3密の回避が求められ続け、人々は混雑を恐れている可能性があります。コロナ禍前から、日本の旅行市場においては、旅の分散化の実現やその対応が課題となっていました。2022年の春の旅行意欲を見ると、既に旅行者の間では繁忙期に限らない旅行の実施が進みつつあることが分かります。

感染の拡大が落ち着いた状況が続き、Go To トラベルキャンペーンなどが再開された際には、より多くの人が動き出す可能性があります。その旅行意欲に応えるためには、With コロナや After コロナの時期においては、今まで繁忙期とされてきた時期以外の年間を通じた集客の実施や、コンテンツの提供がより重要となるでしょう。

### ワクチン接種者で旅行意欲がある人の割合が増加

#### ただし、慎重な姿勢の人が多数を占める

旅行意欲とワクチンの接種状況を掛け合わせて分析すると、ワクチン接種者で旅行に前向きな人は59.8%を占め、前回調査から8.2pt増加しました。ですが、ワクチン接種者の「旅行に行きたいが様子を見ている層」と「予定をしておき、気を付けながら行く層」を合計すると、全体の56.2%を占めており、ワクチン接種後も感染状況などを考慮した、慎重な行動を心掛けていることが分かります。

引き続き3密の回避や、基本的な感染症対策の実施が重要となるでしょう。また、旅の分散化への対応はこうした観点からもますます重要になると考えられます。

2021年12月21日

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>